

総合科目III 科目群E

整理番号	科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
Ⅲ-18	1E02021	破壊と再生の歴史・人類学	1	1.0	3・4	春AB	月2	2C102	山澤 学	グローバルな現代文明を生きる私たちは、社会的暴力、あるいは自然災害、地球規模の環境破壊に至るまで、さまざまな形態をとる破壊に直面している。同様の状況は、人類史における過去の変革期にもしばしば出現した。本講義では、かかる変革期に発生した自然災害および戦争に注目し、それらによる破壊の状況と形態、また、破壊後における再生の方法を検証し、現代の私たちに課されている問題を考えていく。	(比文開設) 西暦偶数年度開講。 【受講制限数120名】
Ⅲ-19	1E03011	日本とは何かIII	1	1.0	3・4	春AB	月2	2B507	鈴木 伸隆	「日本とは何かIII」では、現代の私たちが自明のものとしている「日本語」「日本文化」の概念に、近年の研究動向を踏まえつつ再検討を加えることで、「日本とは何か」を考えていく。	(日日開設) 日本語・日本文学化学類生の履修を認めない。 【受入上限数120名】
Ⅲ-20	1E25021	スポーツ芸術表現学	1	1.0	3・4	春AB	木6	5C216	太田 圭、嵯峨 寿、田中 佐代子、大原 央聡、田島 直樹、山本 美希	「スポーツ芸術」とは「スポーツをテーマとした芸術作品」のことで、本授業では、これらを「創る」「観る」「支える」という3つの立場から捉える。オリンピックの芸術競技をはじめとした美術史におけるスポーツ芸術、2020年東京オリンピック・パラリンピックの「文化プログラム」、現代におけるスポーツとデザインの関わり等を、アーティスト・デザイナー・漫画家等の多様な視点から学び、新しいスポーツ芸術の表現について考える。	(芸術開設) 【受入上限数120名】
Ⅲ-21	1E25011	社会のなかの建築デザイン	1	1.0	3・4	秋A	火1,2	5C302	貝島 桃代、加藤 研	デザインに何が出来るのか? 社会との関わりについて、建築デザインの観点から、デザインの可能性を探る。	(芸術開設) 平成28年度までの「社会のなかのデザイン」を修得済みの学生は履修できません 【受入上限数120名】
Ⅲ-22	1E02031	比較文化の探求—名著のすすめ—	1	1.0	3・4	秋AB	月2	2C404	巖 錫仁	人文・文化研究において、文献との出会いは重要である。感銘を受け、学問的に刺激された文献は、研究上のみならず、その人の生き方にも影響を与えることがある。本講義では、グローバル時代において比較文化を探究する教員が自ら選んだ、学生必読の文献を紹介しつつ、高度かつ専門的な視野から文化を読み解く方法を考えていく。	(比文開設) 【受入上限数120名】
Ⅲ-23	1E06011	学校を考えるIII	1	1.0	3・4	秋AB	月2	2A210	佐藤 博志	教育に関する言説が社会に流布している。その中でも、ゆとり概念に着目し、言説を批判的に検討する。今日の教育改革の動向を検討し、ゆとり批判の様々な影響についても考察する。PISA2015の結果を含めて国際比較の視点も組み込みつつ、グローバルに日本の教育改革を検討する。最終的には、教育と世代論に関する見方の視野を広げることを意図している(前半)。さらに、「ゆとり」概念を相対化するための手法として「クリエイティブな教師」の在り方について学ぶことも意図している(後半)。受講生がこれまでの大学生活で培ってきた知識、能力、経験を活用しつつ、自らが社会人や教師になった時の立場も仮定することによって、言説、学校教育、教師の問題を解き明かし、高度な教養の習得を目指す。	(教育開設) 人間学群学生の受講は認めない。講義の一部にディスカッションを取り入れるため、受入れ上限数を80名とする。 平成28年度と平成27年度に科目番号1B06031「学校を考えるIII」(総合科目II)の単位を修得した学生は、この授業の履修を認めない。
Ⅲ-24	1E01011	言語と社会	1	1.0	3・4	秋C	月1,2	1C210	加賀 信広、大矢 俊明	我々は言語によって世界を捉え、思いを表現しながら社会生活を営んでいる。言語と社会の関係に関わるさまざまな側面について、特に教育・文化・情報等の学際的な視点から考察する。	(人文開設) 【受入上限数120名】
Ⅲ-25	1E01021	食文化からみる民族と歴史	1	1.0	3・4	秋C	月1,2	2B411	村上 宏昭	私たち人間にとって生の根源である食とそれにまつわる食文化は、民族によって実に多様で、そこには豊かな世界が形成されている。本授業では、「食」をキーワードに、民族とその背後にある文化を掘り下げ、さらにそこから歴史をどう読み取るのか、また、食文化の中に多様性/共通性が生まれた背景は何であるのかに迫っていくことを目的とする。	(人文開設) 西暦偶数年度開講。 【受け入れ上限120名】
Ⅲ-26	1E04021	個人情報保護	1	1.0	3・4	秋C	火1,2	1C310	星野 豊	個人情報保護制度と現状の問題点について解説する。	(社会学類開設)【受入上限は一応350人としておくが、仮に超えたとしても受講制限はしない予定。】
Ⅲ-27	1E17011	経済学入門III	1	1.0	3・4	秋C	火3,4	3A306	佐野 幸恵、秋山 英三	ミクロとマクロをつないできた統計物理学を背景に、近年発展してきた「社会経済物理」について、その歴史的な流れから最先端の話題まで紹介します。	(社工開設)【受入上限数120名】

※教室は、受講調整の結果等により変更の可能性があります。
変更のあった教室は掲示により周知しますので、必ず各支援室掲示板を確認してください。